

系 統 2液型シリコーン系樹脂封止材

特 長  
 1) 透明で変形性能に優れる。  
 2) 流動性に優れ、細部まで充填可能。  
 3) 高耐候性。  
 4) 硬化物は軟らかいが、自立可能。  
 5) 粘着性があるため、硬化物が切れても再粘着する。

用 途 1) 支承封止

配 合 比 主 剤 : 硬化剤 = 1 : 1 (重量比)

荷 姿 16kg セット (主剤／8.00kg、硬化剤／8.00kg)

外 観 性 状  
 主 剤…無色透明液状  
 硬化剤…無色透明液状  
 混合物…無色透明液状

可使時間の目安  
硬化時間の目安

タ イ プ	冬用 (W)		夏用 (S)	
温 度 [°C]	5	15	15	30
可 使 時 間 [時間]	16	4	30	5
硬 化 時 間 [時間]	40	15	41	10

※ 気温15℃以上の環境では、夏用を御使用下さい。

比 重 0.97 ± 0.10 (硬化物)

貯蔵保証期間 24か月 (未使用、冷暗所保存)

消防法による  
区 分  
主 剤 指定可燃物 可燃性液体類  
硬化剤 指定可燃物 可燃性液体類

毒物及び劇物  
取 締 法  
主 剤 該当しない  
硬化剤 該当しない

使 用 方 法  
 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。  
 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。  
 3) 空気の巻き込みがないよう型枠内にゆっくりと注ぎ込む。  
 4) 硬化後、表面に塵粉塵等付着しないよう透明塗料を塗布する。

使 用 上 の 注意  
 1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイタンス、汚れの除去)  
 2) 硬化阻害を防止するため、専用プライマーを接着面に塗布する。  
 3) 打設箇所が乾燥状態であることを確認する。  
 4) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。  
 5) 可使時間内に作業を終了する。  
 6) 養生中、水と接触する恐れがある場合は、シート養生する。  
 7) シンナーや水を混入して使用しない。  
 8) 硬化後に型枠を取り外す場合は、ポリプロピレン等はく離テープを予め型枠面に設置しておく。

**△ 注 意**

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすことがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。